

令和 5 年度（2023 年度）
通常規模型ネバーランドデイサービスセンター 事業報告書

1. 施設の概要

事業の種類 介護保険法に基づく日常生活支援総合事業・通所介護事業
定 員 日常生活支援総合事業
通所介護事業 合計 40 名
対 象 要支援 要介護と認定された方

2. 職員配置数

(1) 職種別人員

職種	専任	兼任
管理者	0	1
生活相談員	0	2
介護職員	9	1
看護職員	0	3
機能訓練指導員	0	3
事務員	0	0
調理員	0	0
合計	9	10

3. 一日の流れ

時間	項目	内容
8 : 00	迎いの車出発	
9 : 00	全車到着	
	健康のチェック	血圧、体温、脈拍を測定し当日体調チェックを行う。
	入浴 個別機能訓練 個別レクリエーション・ 脳トレーニング	入浴(入浴サービスご利用者 機能訓練計画に沿ったりハビリ・運動を実施。
		ひとりひとりの目的や好みに沿ったレクリエーションを 提案する。(塗り絵、トランプ、ボードゲーム、作業リハ ビリ、雑誌や新聞読み、計算・文字書き・パズル・間違い探し等)
11 : 30	口腔体操	昼食前の嚥下体操、口腔体操を実施。
	新聞読み	新聞読みを行い事時情報を知り、社会性の維持を図る。
12 : 00	昼食	昼食前の嚥下体操、口腔体操を実施。
13 : 00	集団レクリエーション	ゲームや体操等、他者と楽しみながら体を動かす。
14 : 00	個別機能訓練	機能訓練計画に沿ったりハビリ 運動を実施。
14 : 30	歩行練習、手作業	転倒予防体操・歩行練習・作品作りを行う。
15 : 00	喫茶	コーヒーや紅茶を飲みながら、コミュニケーションを図る。
	カラオケ	気分転換を図る。

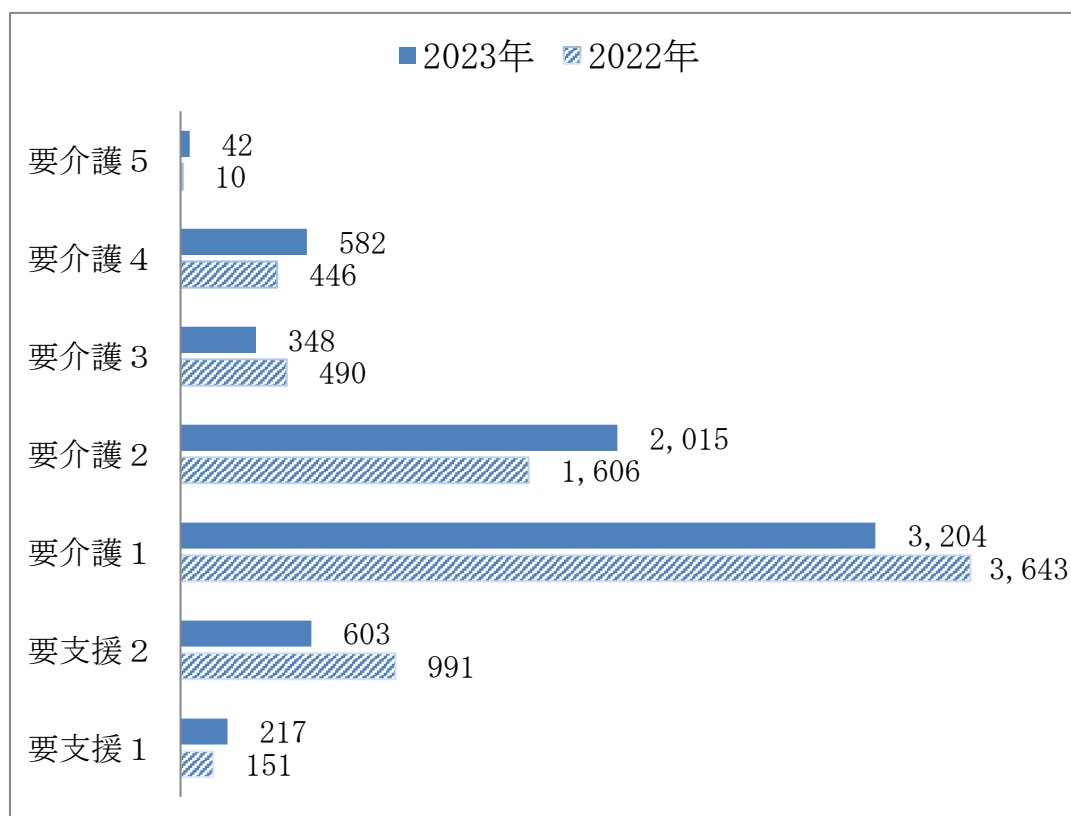
16：00	全身体操	ラジオ体操。
16：30	送りの車出発	

4. 行事

4 月	お花見散歩
5 月	初夏を感じる外出ツアー(グリーンエコー笠形・兵庫県立フラワーセンター)
6 月	職員と楽しむサンバ
7 月	七夕会
8 月	スイカ割り
9 月	敬老会
10 月	ネバーランドオリンピック
11 月	文化の秋 合奏大会
12 月	クリスマス飾り作り クリスマスツリー飾りつけ
1 月	初詣ー八幡さんー
2 月	バレンタイン行事(チョコバナナ)
3 月	ひな祭り会(甘酒とひなあられ)

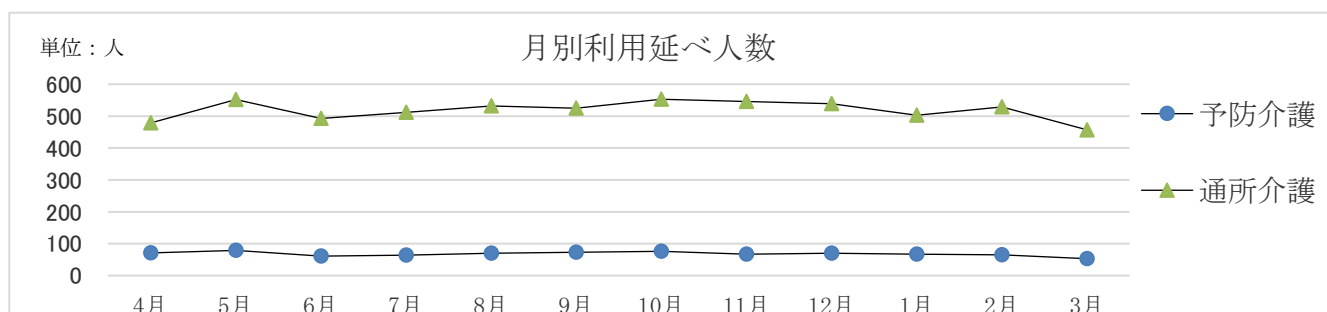
5. 年間延べ利用者数(介護度別)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
2022 年	151	991	3643	1606	490	446	10	7337
2023 年	217	603	3204	2015	348	582	42	7011
差	66	-388	-439	409	-142	136	32	-326



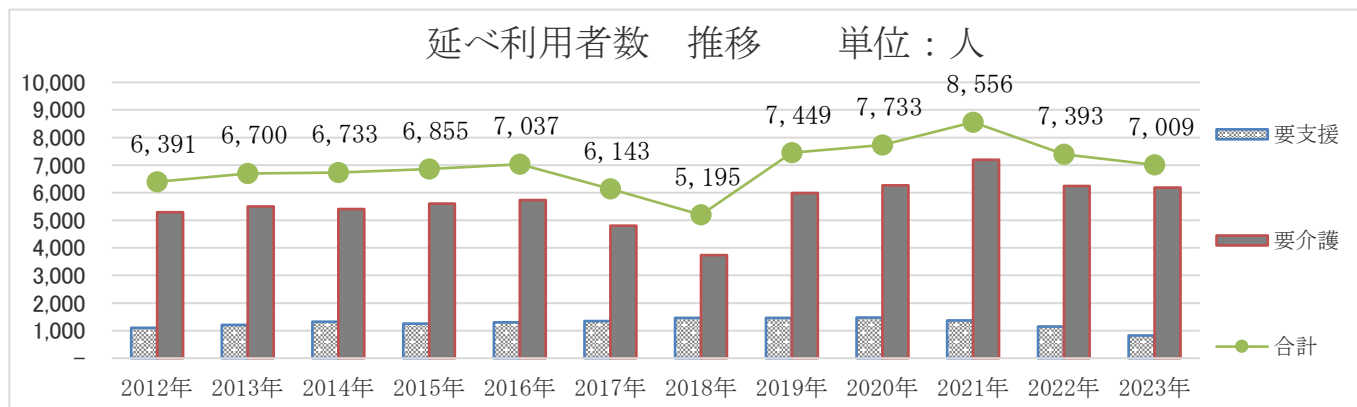
月別延べ人数 令和5年度（2023年度）

	実施 日数	総合事業 利用者数	通所介護 利用者数	総合計 利用延べ人数	1日平均 利用者数
4月	20	71	479	663	33.2
5月	23	79	552	670	29.1
6月	21	61	493	705	33.6
7月	21	64	512	576	27.4
8月	22	70	532	602	27.4
9月	21	73	525	598	28.5
10月	22	76	553	629	28.6
11月	22	67	546	613	27.9
12月	21	70	539	609	29.0
1月	20	67	503	570	28.5
2月	21	65	529	594	28.3
3月	18	53	457	510	28.3
合計	252	816	6,220	7,036	27.9
前年度実績	306	1,459	5,990	7,449	24.3
前年度との 差	-37	-643	230	-413	3.6



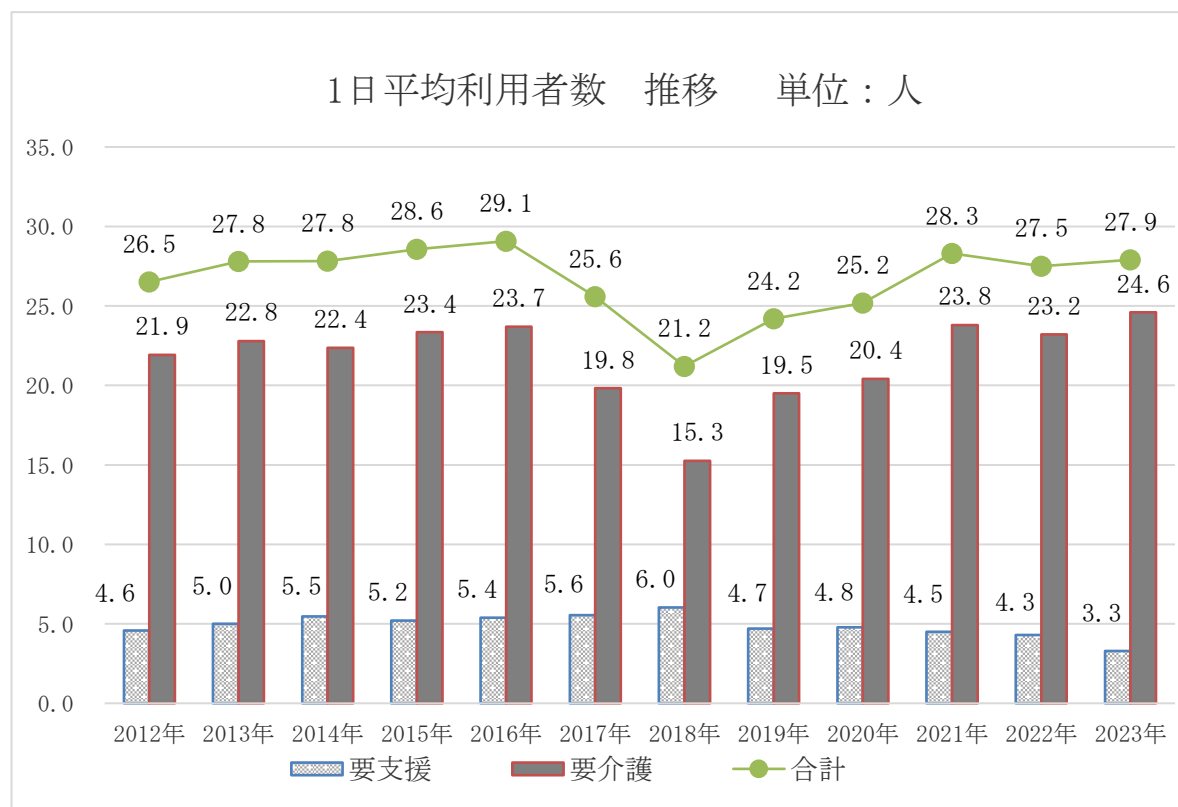
延べ利用者数 推移

	要支援	要介護	合計
2012年	1,106	5,285	6,391
2013年	1,206	5,494	6,700
2014年	1,322	5,411	6,733
2015年	1,250	5,605	6,855
2016年	1,302	5,735	7,037
2017年	1,344	4,799	6,143
2018年	1,458	3,737	5,195
2019年	1,459	5,990	7,449
2020年	1,468	6,265	7,733
2021年	1,366	7,190	8,556
2022年	1,149	6,244	7,393
2023年	819	6,190	7,009



1日平均利用者数

	要支援	要介護	合計
2012年	4.6	21.9	26.5
2013年	5.0	22.8	27.8
2014年	5.5	22.4	27.8
2015年	5.2	23.4	28.6
2016年	5.4	23.7	29.1
2017年	5.6	19.8	25.6
2018年	6.0	15.3	21.2
2019年	4.7	19.5	24.2
2020年	4.8	20.4	25.2
2021年	4.5	23.8	28.3
2022年	4.3	23.2	27.5
2023年	3.3	24.6	27.9



総合事業

単位:人

平均利用者数/日	目標	結果	達成率
	5	3.3	66.0%

通所介護

平均利用者数/日	目標	結果	達成率
	24	24.6	102.5%

合計

平均利用者数/日	目標	結果	達成率
	29	27.9	96.2%

考察

(総合事業)

2023 年度延べ利用人員 819 人(前年度比-217 人)。1 日平均 3.3 人(前年度比-1 人)。

前年度同様に要支援で利用開始になるも、区分変更が必要になるケースが多く、要介護に移行する利用者の方が複数名あった。新規では、利用が始まったあと、他者との関わりが充実していた方でも、次第に『自分の心身の状況ではまだ行く必要をあまり感じない』『外出が億劫』などが理由で利用中止になる方もあった。

今後は利用者の課題に対し、デイサービスに来て頂く必要性や利点を分かりやすく納得のいくように伝えていく必要がある。特に要介護状態にならないように行っているリハビリや各種脳トレーニング、他者と交流し易い環境の配慮、個別に対応可能なレクリエーションの幅を広げていくことで元気に楽しく自分らしい生活が送れるということをアピールしていく。上記について利用者がイメージしやすいようパンフレットの見直しを行う。

(通所介護)

2023 年度延べ利用人員 6190 人(前年比-54 人)。1 日平均 27.9 人(前年比+1.4 人)。

延べ利用人数は前年度よりやや減少しているが、1 日平均利用者数は前年度より上昇している。コロナ禍が前年度より落ち着いてきたこともあるが、利用者がより良く過ごせる環境づくりに力を入れたことによってキャンセルが減少したこともその要因として考えられる。環境作りに対しては具体的に次のことを実施した。

- ①コロナ禍では感染症対策の為、座席は二人掛けで隣の席以外の方との交流が減っていたが、対面にすることで今まで以上に他者との交流が増えた。複数人で談笑したり、カードゲームやボードゲームなど楽しみの幅も広がっている。
- ②個別のレクリエーション、集団でのレクリエーションでもひとりひとりがより楽しめるよう方法を考え工夫しながら提案できていることも利用者の満足度に繋がっていると考えられる。
- ③感染症対策は継続中であったが、5、6 月に実施した外出ツアーでは久しぶりに外の空気を吸っていい息抜きができたと言われた。今後も情勢をみながら定期的に提案していきたい。

要介護の利用者の中には認知機能、身体機能の低下や、家人の負担増などの理由により、利用回数の増加も見られた。また、既存の利用者の中でも、デイに来ることが楽しみで利用回数を増やしたいという声も複数あった。

一方で、重度化や家人の希望により入院や他施設の入所が決定するケースが増加した。また、利用者や家人がコロナ感染により長期休まれる事例も何度かあり、実績全体に影響を与えている。次年度は利用者の希望を伺ったり、サービスの満足度について改めて調査する機会を持つことにより(3カ月ごとにアンケートなどを実施)、改善すべきことや、利用者の希望を叶える為にどのような課題があるかを考え、職員全体で質の向上に向けた取り組みを実践する。その上で、利用者の思いに寄り添い、(利用者の)満足度を上昇させると共に職員のやりがいと自信の向上に繋げていく。

そして、困難事例や入院などで状態が変わった場合でも、本人や家人の意向を汲み取りながら、利用に向けた対応を検討していく。